

小牧市民病院

1. 献腎移植を行う体制

腎移植医の人数:7人(うち、日本臨床腎移植学会腎移植認定医の数1人)

| 氏名 | 学会認定医・専門医 |
|-------------------|--|
| 上平 修(腎移植センター部長) | 日本臨床腎移植学会認定医、日本移植学会認定医、日本泌尿器科学会指導医、泌尿器腹腔鏡技術認定医 |
| 吉川 羊子(排尿ケアセンター部長) | 日本泌尿器科学会指導医 |
| 水野 秀紀(部長) | 日本泌尿器科学会指導医 |
| 守屋 嘉恵(医長) | 日本泌尿器科学会指導医 |
| 佐野 友康(医長) | 日本泌尿器科学会専門医 |
| 平林 毅樹(医員) | 日本泌尿器科学会専門医 |
| 村木 厚紀(専攻医) | |

手術に関する体制

緊急手術:可、緊急血液透析:可、緊急検査体制:可
移植術に対する麻酔科医、透析医の参加:可

手術後の経過観察の体制

腎臓内科医の参加:有(術後透析期間のみ)、免疫抑制剤の血中濃度測定:有(院内測定可能)

献腎移植希望登録後の体制

フォローアップ(外来定期受診):有、説明会:有

その他のスタッフの体制

リエゾン精神科医、臨床心理士等、心理の専門家:有
レシピエント移植コーディネーター:有
その他腎移植に関係する専門スタッフ:病棟薬剤師、ケースワーカー、愛知県院内移植コーディネーター

2. 献腎移植の成績

献腎移植総数 106例

生着率:1年 90%、5年 63%、10年 46%。但し、シムレクトを使用開始した2002年以降では、18例中6例が廃絶(うち2例は腎機能保持したまま死亡)生着率1年 94%、5年 76%、10年 69%

3. 特色

当泌尿器科は3つの柱として癌治療、尿路結石治療、腎移植をかけた、診療を行っています。腎移植は摘出チームを持ち、ドナー腎の摘出から移植、移植後の全身管理まで一貫して治療を行っています。また名古屋大学泌尿器科関連の4施設で連携して治療計画を立て、研究および学会活動を行い、up-to-dateな診療を心がけています。

4. 受診案内

小牧市常普請 1-20

予約電話番号:0568-76-4131 泌尿器外来内線:2159

【要予約】予約時間 14:00~16:30

| 曜日 | 火 | 水 |
|-----|----|----|
| 担当者 | 上平 | 上平 |

(必要書類):保険証、医療証、紹介状

